

地域連携NEWS



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL AND INSTITUTE OF GERONTOLOGY

地域連携部医療連携室
Vol.56 2015年5月発行

〒173-0015

東京都板橋区栄町35番2号

TEL03(3964)1141(代表)

FAX03(3964)1982(代表)

理事長就任のご挨拶

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
理事長 井藤 英喜



足早に桜の季節も過ぎ葉桜の季節となりましたが、連携医の先生方におかれましては益々お元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

早いもので、私が平成18年4月に東京都老人医療センター院長兼東京都老人総合研究所所長として赴任してから9年が過ぎました。その間、平成21年4月に高齢社会の諸問題に対し集学的に取り組むため病院と研究所が一体化するかたちで地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターへと運営形態を変え、私が初代センター長に就任いたしました。さらに、独法化直後から新施設の建設準備を開始し、平成25年6月に新施設に移転いたしました。このように当施設にとりましては、この9年は開設以来の激動の9年間でありましたが、先生方のご支援、ご指導のお蔭で無事乗り切ることができました。

この度、当センター理事長として独法化後のかじ取りを担われた松下正明先生がご勇退され、私が理事長を、副院長であった許 鋭俊先生がセンター長を引き継ぐこととなりました。

わが国は世界が経験したことのない超高齢社会を迎えており、東京都では巨大都市の高齢化ということで東京都に特有な問題も生じつつあります。これら山積する問題の解決策を、病院・研究所スタッフとともに、全力で模索、研究していきたいと決意を新たにしております。

最後になりますが、先生方の益々のご健勝と、今までと変わらぬ当センターへのご支援、ご指導をお願い申し上げます。理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

センター長就任のご挨拶

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
センター長 許 鋭俊



東京都区西北二次医療圏の医師・看護師・コメディカルの先生方ならびに病院職員の皆様、東京都健康長寿医療センターの運営に、日頃より多大のご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。

私は、4月1日より井藤英喜前センター長の後任として、センター長に就任させていただきました許鋭俊と申します。専門領域は心臓血管外科でございます。3年前より外科系副院長として当センターの運営ならびに高齢者医療を勉強して参りましたが、まだまだ初心者域を出ることはできておりません。明治5年(1873年)に養育院が開設され140余年の歴史を持つ当センターは、昭和47年(1972年)に東京都皆に開かれた高齢者医療センターとして生まれ変わり、更に平成21年(2009年)地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターとして新たに再出発を致しました先端医療を担う急性期医療施設であります。

当センターが独立行政法人となって6年が経過し、平成25年6月に新施設に移転して2年が経ちました。最新の設備で充実した医療環境の下、高齢者の健康増進・健康長寿の実現を目指し、大都市東京における超高齢社会の都市モデルの創造の一翼を担うべく職員一同精魂を傾けてまいりました。地域医療の中でどのような役割を分担するのか、地域の医療施設、介護施設とどのように連携していくのかという課題を常に念頭に置き、医師会や介護施設を始めとする地域の先生方やスタッフの皆様とのコミュニケーションを密にし、先生方のご理解を得て、より患者さん・ご家族に喜んで頂ける地域包括ケア体制の構築に努力していきたいと考えています。

新病院移転を機に取り組みを始めました新しい連携医制度に、すでに現在700名を超える地域の先生方のご参加を得ることができました。連携医の先生方には、常に当センターの取り組みをお知らせし、また連携医の先生方からは忌憚のないご意見をお伺いしながら、地域の先生方に信頼され、常に先生方にご利用頂ける医療機関となるよう努力していきたいと思っております。

私は、新米船頭ではございますが、先生方のご指導、ご支援を賜り、全職員の協力を得てセンター長としての重責を担っていく覚悟であります。まだまだ勉強不足で連携医の先生方には、これからも多々ご迷惑をおかけすることがあるかと存じますが、何卒、叱咤激励を賜りますようお願いしてセンター長就任のご挨拶とさせていただきます。

連携医療機関のご紹介



院長 田村 仁先生

〈院長挨拶〉

田村医院 田村 仁先生

田村医院は私の亡き父、田村隆吉が現在の場所に開業し、68年が経過している地元の開業医です。私は田村家の長男として院長になるべく、幼少より父の傍で様々な技術を伝授してもらいました。開成学園時代には検査部門を担当。ビルケルチルクの血球計算器で白血球数の計算、ラバシステムによる生化学検査、レントゲン写真の現像等を手伝う毎日を送り、東京医科大学時代を経て、血友病、白血病等の出血性疾患と輸血、臨床検査学を専攻する臨床病理学教室の大学院に入学しました。大学院一年生の頃は、厚生中央病院内科の多胡明副院長の指導の下に一年間の研修をしました。

将来は開業医として全科を一次医療機関とし、様々な患者様を診なければならないと思っておりましたので、出来る限りの臨床を積もうと当直人生に邁進しました。土日も休まず仕事をしました。中野の救急指定病院内科で日当直のバイトをし、更に内科の研修を積み博士号を取得。その後、普通ならばハーバード大学に留学するのですが、僕の場合には開業医になる事が責務だったため、東京都立豊島病院の小児科に国内留学という形で入局しました。当時の小児科は救急車がひっきりなしで電話もかかり放題の超多忙状態でした。豊島病院での4年間の勉強を終え、父と一緒に地域医療に専念することとなりました。現在は田村医院院長として、地元の患者様と向き合う毎日です。今後、在宅医療には長男、皮膚科の長女、耳鼻科の次女も参加をして、長寿医療センターの援護のもとに、より良い地域医療を目指していけるのではないかと考えております。最後に・・・。

要は皆で手を取り合って地域を守ろうと言う意味と最後まで医療の前線で働いて命を全うすると言う事が言いたかったのです。

田村医院

・住所 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1丁目45-16
 ・電話 03-3971-4922

診療科: 内科・小児科・消化器科・皮膚科・アレルギー科・循環器科

休診日: 木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

診療時間: 午前9時～12時 午後15時～18時



特別講演会・医療連携懇親会のご報告

平成27年3月4日、当センターにおいて、井藤元センター長による特別講演会、及び医療連携懇親会を開催し、ご多忙の中、合計56名の連携医療機関関係者の方々にご参加頂きました。心よりの御礼を申し上げます。



「高齢者医療について」講演される井藤元センター長



懇親会の様子(当センター2F bien mallにて)



～医療連携室直通電話のご案内～

医療連携室直通: 03-3579-6963 (平日9:00～17:00)
 代表電話: 03-3964-1141 内線1139～1142でも承ります。

医療連携室では直通電話番号をご用意しております。迅速な対応に努めておりますので是非ご利用下さい。

予約専用電話	検査予約	医療連携室
(外来予約専用) 03(3964)4890 (対応時間) 月～金 9:00～17:00 当センターは紹介予約制です。ご紹介の際は、紹介状とご予約をお願いいたします。	(代表電話番号) 03(3964)1141 (対応時間) 月～金 9:00～17:00 ◎CT、MRI、骨密度 (内線2187) ◎RI (SPECT、PET検査) (内線2154) 検査科にてスムーズな予約対応を行っております。	医療連携についての問い合わせ (代表電話番号) 03(3964)1141 (内線: 1139～1142) FAX: 03(3964)1392 ホームページ: http://www.tmg Hig.jp/ (過去の地域連携NEWS、講演会のご案内、医療連携室のご案内はホームページでご覧いただけます。)

●東武東上線「大山」駅下車 南口・北口より徒歩4分

●都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車 A2出口より徒歩11分
 お車でお越しの方に駐車場(駐車料無料)も御用意しております。駐車台数に限りがあることを、予めご承知おください。

